

お知らせ

第四級海上無線通信士資格取得支援

平成 25 年度「通信教育」及び「直前講習」の実施について

一般社団法人全国船舶無線協会 事務局

来る平成 26 年 2 月 21 日（金）に、第四級海上無線通信士の国家試験が予定されています。

全工協では、無線従事者資格の取得を支援する取り組みを平成 18 年から実施していますが、受講者数は毎年 20 名前後となっているため、今年度の実施については、事前に受講希望の有無を把握し、その動向を見極めたうえで実施するか否かを判断することにします。

受講を希望される方は、別紙の受講申込書（兼希望調書）に御記入のうえ、平成 25 年 8 月 30 日（金）までに F A X で本部事務局まで申込んでください。

なお、実施する場合の実施要領は下記の通りです。

記

- 1 目 的：第四級海上無線通信士の国家試験に合格する知識を習得すること。
- 2 受講の要件：通信教育コース 事務局から送付する問題を解き、解答指定日までに提出できること。
直前講習コース 平成 26 年 2 月 17 日（月）から 20 日（木）まで実施する直前講習に参加できること。

3 通信教育コースの実施要領

(1) 実施期間及び通信回数

平成 25 年 9 月 30 日（月）から平成 26 年 2 月 14 日（金）までを 2 週間ずつ 10 回に分け学習を行う。

回 数	期 間（前期）	回 数	期 間（後期）
第 1 回	9 月 30 日～10 月 13 日	第 6 回	12 月 9 日～12 月 22 日
第 2 回	10 月 14 日～10 月 27 日	第 7 回	12 月 23 日～ 1 月 5 日
第 3 回	10 月 28 日～11 月 10 日	第 8 回	1 月 6 日～ 1 月 19 日
第 4 回	11 月 11 日～11 月 24 日	第 9 回	1 月 20 日～ 2 月 2 日
第 5 回	11 月 25 日～12 月 6 日	第 10 回	2 月 3 日～ 2 月 14 日

(2) 通信教育の学習方法

ア 10 回の無線工学及び法規の「問題用紙」は、前期と後期に分け、5 回分を各受講者に送付します。受講者は、この問題を解き（テキスト使用可）、その結果を、同時に送られる「解答・解答手順用紙」（注）に記入して、解答指定日までに事務局宛に送付してください。

（注）この用紙には、解答とともに解答を導いた手順、計算方法を記載します。

イ 事務局では、講師がこの解答を採点・添削し、その結果を記載した「解答・解答手順用紙」とその問題の「正答及び解説書」又は「参考すべきテキスト頁」を受講者にお返しします。

ウ 受講者は、事務局から送付された「解答・解答手順用紙」とその問題の「正答及び解説書」及

びテキストを復習し、理解を深めるようにします。

4 直前講習コースの実施要領

- (1) 実施日：平成26年2月17日(月)から20日(木)までの4日間
- (2) 講習時間：1日6時間
- (3) 実施場所：東京都豊島区駒込2-3-10 電波会館
- (4) 講習科目：無線工学及び法規
- (5) 講習内容：各科目とも既出問題及び予想問題を中心に解説する。

5 使用するテキスト(全3冊)

第四級海上無線通信士用標準教科書(法規、無線工学)(一般財団法人情報通信振興会発行)

第四級海上無線通信士国家試験問題解答集(一般財団法人情報通信振興会発行)

6 受講コース及び受講料

受講は、通信教育コース及び直前講習コースのいずれかのみに参加することも出来ますが、この資格の国家試験に合格する秘訣は、十分時間をかけて既出問題に取り組むことですので、初めに通信教育コースを受講し、仕上げに直前講習を受講することをお勧めします。

会員・受講コース及び受講科目の区分による一人当たりの受講料は次のとおりです。

区 分	全コース受講	直前講習コース		通信教育コース	
		法規のみ	工学のみ	法規のみ	工学のみ
一 般	60,000 円	35,000 円		45,000 円	
		20,000 円	20,000 円	30,000 円	30,000 円
全工協会員 全無協会員	50,000 円	25,000 円		35,000 円	
		15,000 円	15,000 円	20,000 円	20,000 円

注1 受講料には、受講代、テキスト代、受講者からの通信費(10回分)及び国家試験申請書用紙代が含まれます。

注2 受講料には、国家試験申請料及び無線従事者免許申請料及び直前講習の交通費・宿泊費は含まれません。

注3 受講料の支払は、別途振込依頼を行いますので、その際、受講料の全額を払っていただきます(金融機関手数料は振込者の負担)。受講の取消しは、当協会が発行する通信教育受講票、テキスト等が到着後8日以内であれば取消料不要で応じます。ただし、テキスト等の返送料及び金融機関手数料は取消希望者の負担とします。

7 国家試験の受験手続きについて

平成26年2月21日に実施される第四級海上無線通信士の国家試験受験のための手続き(試験申請書の提出)については、受験者自身において、平成25年12月1日(日)から同12月20日(金)までの間に行ってください。

注：「郵送による申請書は、申請書が完備しており、受付期間中の消印のあるものだけに限り受付」となっているので注意願います。(申請手続きの要領は、この手続きが近づいた時に、国家試験申請用紙とともにご案内します。)

8 その他

- (1) 受講申込書(兼希望調書)の結果は、集計後、参加希望のあった方に情報提供します。
- (2) 受講希望者が20名に達しない場合は中止することもあります。その時は、受講申込された方に連絡させていただきます。

主催：一般社団法人全国船舶無線協会

TEL：03-3915-0183

FAX：03-3915-6360

全工協ホームページ

<http://www.zkk.or.jp>

協賛：一般社団法人全国漁業無線協会

TEL：03-5688-3371

FAX：03-5688-3373

別 紙

F A X 送付状

平成 25 年度 第四級海上無線通信士資格取得支援 「通信教育」及び「直前講習」受講申込書（兼希望調書）

平成 25 年 月 日

一般社団法人全国船舶無線協会 事務局 御中

(F A X : 03-3915-6360)

受講申込者の氏名 _____ 印

私は、貴協会主催の第四級海上無線通信士資格取得講習会の受講を申し込みます。

受 講 の 内 容	1 全コース受講 2 直前講習コースのみ (1)工学のみ (2)法規のみ 3 通信教育コースのみ (1)工学のみ (2)法規のみ
受講者の氏名及び性別	フリガナ (1 . 男 2 . 女)
生年月日及び年齢	昭和・平成 年 月 日 (歳)
受講者の住所	〒 _____
教材の送付先 (住所と同じ場合は省略可)	〒 _____
電子メールアドレス (使用できる場合のみ記入)	
会員・非会員の別	1 . 会 員 (全工協又は全無協) 2 . 非会員
会員名(会員の方のみ記入)	
最 終 学 歴	
無線従事者資格の有無 (資格の種別)	1 . 有り () 2 . 無し
四海通の科目合格の有無	1 . 有り (科目名 :) 2 . 無し
船舶無線整備士の有無 (資格の種別)	1 . 有り () 2 . 無し
連 絡 先 (日中連絡が取れる所)	勤め先等の名称 電話番号 : F A X 番号 :